

単施設研究用

**研究課題名 尿膜管遺残に対する病理学的な観点からみた外科的根治術に関する研究
に関する情報公開**

1．研究の対象

2015 年 1 月 1 日から 2021 年 11 月 30 日までに当院で尿膜管遺残に対して手術を施行した患者を対象とします．

2．研究目的・方法・研究期間

目的 尿膜管遺残は日常でよくみる common disease ですが、保存的治療をすべきか外科的治療をすべきかについても未だに議論の余地があります．術前画像から手術方式を決定する当科の方針で、病理学的に根治を得られているか評価することを目的とします．

方法 2015 年 1 月 1 日から 2021 年 11 月 30 日までに当院で尿膜管遺残に対して手術を施行した患者の術中術後経過および予後について、診療記録より後方視的に検討します．基礎疾患や患者背景、治療経過（合併症、入院期間等）、病理学的診断について診療録より抜粋し、検討します．

研究期間

2022 年 01 月 11 日（実施承認日）から 2023 年 12 月 31 日

3．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、基礎疾患、治療経過（合併症、入院期間等）、予後、病理学的診断

4．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい．

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい．

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください．その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません．

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学講座 小児外科学

研究責任者名 住田 亙

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-2959 FAX 052-744-2980